

教 育 研 究 業 績 書

年 月 日

氏 名

印

教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書・教材		
3 教育上の能力に関する 大学等の評価		
4 その他		

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行 又は 発表 年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文等)				
(実技歴)				
(その他・口頭発表等)				

教育研究業績書の記入上の注意

1 「教育上の能力に関する事項」 ※ 未記入でも可

「1 教育方法の実践例」欄には、学生の理解を図るため、工夫を凝らしたわかりやすい授業を実施している場合に記入する。(例:ICT 等を活用した授業方法 ・ 学生の授業外における学習効果促進のための取り組み ・ 授業内容の WEB 上での公開 など)

「2 作成した教科書・教材」欄には、学生の理解を図るために作成し、また、授業で活用している教科書や教材を記載すること。なお、本欄に記載した事項が、「研究業績等に関する事項」において重複して記載される場合は、同一の内容を当該箇所においても記載すること。

「3 教育上の能力に関する大学等の評価」欄には、学生アンケートの評価等について記載する。

「4 その他」欄には、学生の理解を図るために行っている取り組みのうち1～2に該当しないものを記載する。(例:大学教育改善に関する団体等での活動の概要 ・ 教育実績に関する表彰 など)

2 「研究業績等に関する事項」の欄には、著書、学術論文等、その他について記載すること。また、数枚にわたる場合は、右上にNo.を付すこと。

① 「著書、学術論文等の名称」欄は、省略することなく正式な名称を記載すること。

「単著」は、総頁数を記載すること。

② 「発行又は発表の年月」欄は、年号で記載すること。(例:平成〇〇年〇月)

③ 「概要」欄は、事項ごとに具体的な内容がわかるように200字程度(150字～250字)で記載し、掲載頁数を明記すること。なお、「共著」の場合には、本人を含めた著者全員の氏名をもれなく記載する。

④ 「実技歴」欄は、個展、発表会、大会への参加などを記載すること。

⑤ 「学術論文等」欄は、研究分野に関連する紀要、報告書や雑誌など、活字として発表された研究業績について記入すること。

⑥ 「その他・口頭発表等」欄は、口頭発表等による業績について記載すること。

また、発行予定又は発表予定の事項がある場合は、発行所、発行雑誌又は学会発表等について記載し、日付の後に「予定」と明記すること。なお、予定は、年度内のものに限る。